

科目名 (科目番号)	義肢装具学 (062211)	教員名 林 隆司	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割参照		単位数	1
			オフィスアワー			林研究室	
授業概要	事故や疾病などにより切断やハンディキャップを受けた方々が、義肢装具によりわずかでもハンディキャップを軽減するためにPTは何ができなくてはならないかを講義する。総論として、義肢・装具の定義、歴史、目的、原理を説明する。また切断術と切断の理学療法について説明し、義肢と切断者の相互作用的な機能の関係について教授する。各論では、義肢・装具の種類・構造・機能、材料と製作過程、適応と適合判定について説明し、理学療法における義肢・装具の使い方について講義する。						
準備学習	しっかり予習と復習を行って授業に臨んで下さい。						
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標				
	1	義肢装具学総論	学習内容:義肢装具の基礎知識を学習する。 到達目標:義肢装具の基礎知識・義肢の製作工程を理解する				
	2	義肢1	学習内容:大腿義足・下腿義足の基礎知識を学習する。 到達目標:大腿義足・下腿義足のそれぞれのソケットのデザインと特徴を理解する。				
	3	義肢2	学習内容:大腿義足・下腿義足の基礎知識を学習する。 到達目標:大腿義足・下腿義足の適切なアライメントと異常歩行のチェックアウトを理解する				
	4	義肢3	学習内容:義手の基礎知識を学習する。 到達目標:義手の種類と特徴を理解するを理解する。				
	5	装具1	学習内容:長・短下肢の基礎知識を学習する。 到達目標:長・短下肢の種類と特徴を理解する。				
	6	装具2	学習内容:上肢装具の基礎知識を学習する。 到達目標:上肢装具の種類と特徴を理解する。				
	7	装具3	学習内容:頸椎装具・体幹装具の基礎知識を学習する。 到達目標:頸椎装具・体幹装具を理解する。				
	8	装具4	学習内容:靴型装具の基礎知識を学習する。 到達目標:靴型装具を理解する。				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)にて評定とする。						
教科書	義肢装具のチェックポイント	日本整形学会日本リハビリテーション学会			医学書院		
参考図書	装具治療マニュアル	加倉井周一・初山泰弘・渡辺英夫編			医歯薬出版		
教員からのメッセージ	装具は覚える種類が多いので、必ず予習・復習をしておいてください。						